○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	□ 新　規　　■ 再提案　（25・4・19　第132回総会；安曇野市）			
種類	■現行制度の改善又は拡充を求めるもの □ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □特に市町村への財政支援策等を求めるもの※注 □ その他（　　）		分野	□ 総務文教 □ 社会環境 □ 経済 ■ 建設
要望先	■ 国	担当省庁	国土交通省	
	□ 県	担当部局		
	□ その他	名　　称		

件名	13　インフラ（道路・橋梁・公園等の社会資本施設）の計画的な維持管理に係る財政支援について
提案市	駒ヶ根市
提案要旨	市町村において管理するインフラの施設数は多く、厳しい財政状況の中、老朽化対策及び維持管理を着実に推進できるようにするため、必要な財政支援を国に要望する。
提案理由	中央自動車道の笹子トンネルで起きた天井板の崩落事故により、インフラの維持管理の重要性が改めて認識され、緊急かつ計画的に実施することが求められている。 しかし、その維持管理に係る費用は膨大なものであり、厳しい財政状況の中、引き続き安心・安全なインフラを維持していくことが困難な状況にある。 計画的なインフラ管理を進めるため、国の更なる財政支援を要望するものである。
現況及び課題等	当市では、橋梁・公園・下水道等の長寿命化計画を策定済みで、更に道路ストック点検についても今年度から着手した。 今後、本格的なメンテナンスサイクルの移行に伴い、維持管理・修繕系事業が増加すると見込まれる。
関係法令	社会資本整備重点計画法